

削減県民運動展開中 ストワン脱出作戦

◆悲惨な交通事故。あなた次第で未然に防ぐことができます◆



異常事態!

富士市の交通社会

ちょっとした気の緩みや、ルール無視。交通マナーを守らない自己本位の運転で、一瞬のうちにとつと命を奪い去る交通事故。その件数の増加や事故の状況は、深刻な社会問題となっています。痛ましい交通事故を減らすには、一人一人が「あすは我が身」という強い戒めを持った交通安全に対する姿勢が必要です。私たちは、交通事故のない快適なまちづくりの実現に向けて、努力していかねばなりません。

静岡県は全国ワーストワン

不名誉な記録更新中

静岡県では、昭和五十八年に、人口十万人当たりの人身交通事故発生件数が、全国ワースト一位を記録して以来、平成元年を除き不名誉な記録が続いています。

そこで、平成八年度を交通事故総量削減元年と位置づけて、交通安全総量削減県民運動を展開し、西暦二千年までに、全国ワースト一位からの脱出を目指しています。

富士市の交通死亡事故

過去最悪の状況

富士市は、ことし一月から五月までに、十六件十七人の交通死亡事故が発生しています。これは、県下二十市の中で浜松市（十八件十八人）に次いでワースト二位。特に事故が多発した二月と五月には「富士市交通死亡事故多発警報」を発令するなど、最悪の状況になっています。

死亡事故の特徴としては、若者による交通ルールの無視。そして、公道を我がもの顔で走る無謀な運転による事故が挙げられます。

県下21市 死亡事故ワースト5

順位	市名	件数	死者
1	浜松市	18	18
2	富士市	16	17
3	沼津市	13	13
4	富士宮市	8	9
5	静岡市	7	7

(平成8年5月末現在)

また、交差点で一時停止を怠った出会い頭事故も後を絶ちません。出会い頭事故発生の原因は、ほとんどが運転者や歩行者のほんのちょっとした油断や気の緩みからのものです。

交通安全に大切なことは、一人一人の自覚です。

※市内で、おおむね十日間に三件の死亡事故が発生したときに発令されます

交通安全は家庭から

一人一人のマナー向上

交通事故で命を落とすことは、本人はもとより、家族にとつても大きな悲しみとなります。しかし、とつと命を奪ってしまう交通事故は一向に減りません。

交通事故のない、明るい社会を築くには、やはり、私たち一人一人が正しい交通マナーとルールの実践を身につけ、習慣づけることが必要です。そのためには、いつも明るい家庭であることが、大きな意味を持てます。

家族から一人でも交通事故に遭わないようにするため、もう一度、家族みんなで話し合ってみてはいかがでしょうか。

交通事故全国ワースト

平成8年度

夏の交通安全県民運動

7月21日(日)～30日(火)

重点目標①

交差点、若者、高齢者、自転車の交通事故防止
交通事故総量削減県民運動の目標として、交差点での一時停止、安全確認の徹底など出会い頭の事故をなくすことを目指します。高齢者には、同じ目線に立った「高齢者にやさしい交通社会」の実現に向け、参加・実践型の交通安全教室などを進めていきます。

重点目標②

夏休み中の子供の交通事故防止
夏休みになると、子供の行動範囲が広がり、心配されるのが交通事故。子供の交通事故防止は、何といても家庭での指導と気配りが大切です。夏休みに入る前に、家族が子供と一緒に、自転車の安全な乗り方など家の周りで実際に確認しておきましょう。

重点目標③

飲酒・暴走運転の追放
運転者として、社会的責任を自覚し、飲酒運転は絶対にやめましょう。運転者はもちろん、運転することを知らず「少くくらいならいいでしょう」とお酒を勧めるようなことはやめましょう。また、勧められても、断る勇気が大切です。

◆街頭や地域で、啓発活動を行います◆

21日 (日)	交通安全指導員視閲 市役所駐車場 主要交差点街頭指導 市内各地区	18:00～18:20 18:30～19:30
22日 (月)	街頭指導・広報 市内各地区 サイクルスクールINサマー 昭和自動車学校	7:00～8:00 10:00～11:30
23日 (火)	放置自転車一掃作戦 各市営駐輪場	9:00～17:00
24日 (水)	危険箇所一斉点検パトロール 市内	10:00～12:00
25日 (木)	飲酒運転追放街頭広報 富士駅周辺 飲酒運転追放夜間パトロール 富士駅・吉原中央駅周辺	14:00～15:00 19:00～20:00

26日 (金)	シートベルト着用街頭指導及び取り締まり ロゼシアター西側交差点	14:00～15:00
27日 (土)	富士ヤングセーフティスクール 吉原自動車学校	10:00～11:30
28日 (日)	親子ラジコン&ウルトラクイズ 富士まつりパレード広場 ☆富士まつりの日に、パレード広場でクイズ大会を行います。だれでも参加できます。家族みんなで楽しいひとときを過ごしてみませんか。 かぐや姫音楽パレード参加 富士まつりパレード広場	14:50～15:50 15:50～17:20
29日 (月)	高齢者の交通安全教室 天間公民館	13:30～14:30
30日 (火)	交通事故ゼロの日 主要交差点街頭指導 市内各地区	18:00～20:00

私に限って、交通事故は起こさない。

このように考えて安全に運転することも大切かも知れませんが、

しかし、だれにでも魔の瞬間は起こりうるのです。また、注意していても「もらい事故」に遭うこともあります。

富士市では、前年より人身事故件数の削減を目標として、富士南地区をモデル地区に指定し、交通安全教室や自転車・二輪車の安全乗り方教室などを実施します。

「地域の安全は地域で守る」を基本理念に、地域住民に広く参加を求め、家庭から、地域から、そして、市全体へ交通安全の輪を広げていきます。

問い合わせ

交通安全課

内線二四七六